

# いよくふう

vol.40  
2010.6

## トキの舞う里を目指して

緑豊かで生物多様性の高い！  
自然環境の再生に向けて！



佐渡トキ保護センターのトキたち

ご挨拶  
トキ分散飼育・研修視察  
ぶな街道・油夫アルパカ  
防災訓練・安全講習会・千秋が原公園  
名木・山河花園・あゆみ



越後の名木 31  
長岡市下伝にそびえる大杉を紹介いたします。樹齢八百年と言われる堂々とした姿です。今回はすぐ脇の祠に祀られているほだれ様と、集落の奇祭りを取材しました。ケヤキの道祖神がご神体で、毎年3月第2日曜日、初嫁を乗せ神輿のように村人に担がれます。重さは600kgあり、日本一ではないかと言つお話をした。45戸の集落祭りとはとても思えないスケールと熱気溢れるお祭りでした。



平成 21 年度のあゆみ		
5 - 05	育樹祭	かけはしの森
5 - 30	花フェア	千秋が原
	庭木の基礎知識	管理棟
6 - 08	機関紙発行	りよくふう 39
	緑化講演会	グランドホテル
6 - 27	ブナ・山菜畑除草	山古志
7 - 04	育樹祭	かけはしの森
7 - 27	危険度判定調査	街路樹
10 - 4	育樹祭	かけはしの森
10 - 8	災害対策本部設置	台風 18 号
10 - 12	研修視察	トキの森公園
10 - 31	ブナ苗採取・仮植	山古志
12 - 26	縄文山下のプラン	柿町の取り組み
1 - 13	環境セミナー	ハイブ長岡
2 - 16	みどりの防災訓練	江陽公園ほか
2 - 20	トキのHP公開	分散飼育の紹介



地元 夏戸の取り組み

建設予定地のグラウンド

山河花園 最近の日本の天候は、何か変...  
特に4月は終い掛けたストープをまた引つ張り出す始末でした。三〇年に一度の異常気象と言われ、北極圏の寒気が度々流れ込み、季節はずれの雪や、最高気温が十度以上も違う日が何回も有りました。気象庁の三カ月予報では、北日本は低温傾向だそうです。平成五年の、八月になつても梅雨のような天候が続く、米が大凶作だった事が思い出されます。今年も「タイ米」を食べる事態になるのでしょうか。佐渡トキ保護センターなどで飼育されているトキ達に、今年は過去最高の五〇羽の雛が生まれたそうです。(五月十七日) トキ保護センターで十一組、野生復帰ステーションで六組、多摩動物公園で二組、いしかわ動物園で二組、合計二十一組が繁殖に臨みました。まだ産卵が続く模様で、更に多くの雛が誕生しそうです。今、宮崎県で発生した家畜の伝染病「口蹄疫」の被害が広がり、影響が深刻さを増しています。鳥インフルエンザなどによる絶滅からトキを守るため、環境省は分散飼育を進めています。新潟県も今年、長岡市寺泊夏戸に施設を建設します。私たちは昨年度からその準備に取り組んで来ました。放鳥されたトキ達の話題が尽きませんが、自然界で野生の初誕生の知らせが待ち遠しい。

UQ記